



アイエム ショッピングサイトをぜひご覧ください!!

アイエム NEWS

【東京】〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-1 パークウエストビル5F TEL (03)5325-6501 FAX (03)5325-6505 【大阪】〒556-0024 大阪市浪速区塩草3-9-4 TEL (06)6561-3901 FAX (06)6567-2414

■アイエムリビング <http://www.imliving.com/>
■アイエムドア <http://www.imdoor.com/>

2010年6月発行

No.77

あなたの暮らしを豊かに、
人々の健康的な暮らしを守る
それが、アイエムの願いです。

アイエム株式会社

おすすめ! 装飾用デザイン妻ガラリー

アイエム換気口

受注生産品 納期: 実働10日程

http://www.imcompany.com/catalogue_vent12/05.html



13種類のタイプと7色の
カラーバリエーション。
オーダーサイズで多様なニーズに
お答えします。
外壁仕上の後に取り付けできる、
使い勝手良い後付け妻ガラリーです。



新商品! イタリア製のジェル枕 Gel Pillow

アイエムリビング

http://www.imliving.com/pillow/gel_pillow1.html

全く予想もしなかった感触の イタリア製スーパーフィット枕です。

3D方向フィットの形状安定ジェル。
従来の低反発枕と比べて体圧分散性が非常に優れています。
スーパーソフトウレタン上のテクノジェルは頭や首のラインに
沿って包み込みそれぞれの部位の負担を分散させます。

価格 19,000円(税別)



『夏越の大祓』(なごしのおおはらえ)

トピックス

古来より1年を2つに分け、その各々の最後にあたる6月30日、12月31日には大祓(おおはらえ)というものが行われていました。これは半年の間に犯した罪やけがれを払うというもので、のちに12月31日の方を年越しの祓(としごしのはらえ)といい、こちらはだんだんと年末や年始の行事に吸収されて、6月30日の方だけが現代まで各地の神社で行われています。「なごし」という言葉は、神様の心を和らげる(和し)から出たものといわれています。

宮城県の塩竈(しおがま)市にある塩竈神社で毎年行われる『夏越の大祓』では、この和歌を唱えながら、茅で作られた輪<茅の輪(ちのわ)>を左回り、右回り、左回りと八の字に三回通って、穢れ(けがれ)を払います。

水無月の 夏越の祓えする人は 千歳の命 延ぶといふなり (1回目)
千早振る 神の御前に祓ひせば 祈れることの 叶はぬはなし (2回目)
今日くれば 麻の立ち枝にゆふかれて 夏水無月の 祓ひをぞする (3回目)

この行事は今では、月遅れの7月31日に行う神社も多くなっているそうです。
この日、神社では茅(イネ科の多年草、チ、カヤ、チガヤ)を束ねて直径2~3mの輪を作って神前に取り付けます。これを茅の輪(ちのわ)といい、この輪をくぐると災厄を逃れられるといわれています。祝詞(のりと)のあと、まず神主が輪をくぐり、続いて麻の葉を2、3枚紙に包んで持った参詣者たちが輪の中に左足から入って、右足から出ることを3回繰り返します。この時に上記の歌を三度唱えます。

『備後風土記』などによると蘇民将来(そみんしょうらい)と巨旦将来(こたんしょうらい)の兄弟が、武塔神(すさのうのみこと)が一夜の宿を乞うた時、弟の巨旦はこれを断りましたが、兄の蘇民は厚くもてなしました。武塔神は巨旦の無礼を怒り、帰りに村に疫病を起し、巨旦の一族を滅ぼしてしまいました。しかし、蘇民の一族には腰に茅の輪を付けさせて、この災厄から守りました。そして「これ以後もこの茅の輪を腰に付ければ、蘇民の子孫は疫病にかからない」と約束した、ということです。この伝承が、今日の「茅の輪くぐり」のもとになったと考えられています。

中国から九州地方では、この日に牛や馬を海や川へ連れて行って水浴びさせる習慣があります。また人が海に入るところもあります。いずれもお盆を控えて身を清めておくという意味があるそうです。

また関東地方では、糞(わら)の人形に木刀を持たせて川へ流したり、紙人形に家族の名前を書いて神社に納めたりして、けがれ、災いを祓うことが行われました。これは厄病の多い夏に向かって、病魔を追い払うまじないの意味もあったそうです。しかし、単に「まじない」と称するような不確かなものではなく、キツイ夏を乗り切る心身の構えであり、また家畜を海や川で水浴びさせたりすることは、体をキレイにしてやって疫病などから家畜を守る実践的な予防対策だったのではないのでしょうか。まさに先人の知恵ですね。

禊(みそぎ)と祓(はらえ)について
禊とは、身洗(みそぎ)の略で、身に罪やけがれのある時、また重要な神事の前などに川や海で身を洗い清めること。祓(はらえ)とは、神に祈って罪やけがれ、災いなどを除き去る(はらう)ことで、神事などで行ういわゆる「おはらい」のことで、祭祀や参拝の前に行うものと、災いやけがれ、罪を犯した後に行うものがあります。本質的には禊と祓は同じことで、後には「みそぎはらえ」といわれ、平安時代以降は両者が混同されて使われるようになったそうです。ちなみに不要品を捨てたりすることを「お払い箱」にする、といったりしますが、もともとは伊勢神宮が諸国の信者へ配っていた厄除けのお札を入れた箱を御祓箱(おはらいばこ)といい、これを毎年新しいものと替えたことから「祓い」と「払い」をかけて、古いものを捨てることを「お払い箱」とするといったそうです。

カタログ請求

アイエム換気口 | アイエムドア | アイエムリビング

御社の貴重な回線を使用させていただき、誠に申し訳ございません。
今後、本FAXがご不要な場合は、お手数ですがその旨とお名前、
FAX番号を明記してご返送ください。
今後共々高覧の程、宜しくお願い申し上げます。

ありがとう
ございます



該当する箇所にチェックを入れて下さい。

カタログ請求 換気カタログ アイエムドアコレクション
見積依頼
アイエムニュースは不要です。 その他

貴社名
貴名
ご住所
電話番号
FAX 番号
Eメール

アイエム株式会社 FAX番号 東京:03-5325-6505 大阪:06-6567-2414

アイエム換気口 <http://www.imcompany.com> アイエムドア <http://www.imdoor.com> アイエムリビング <http://www.imliving.com>